

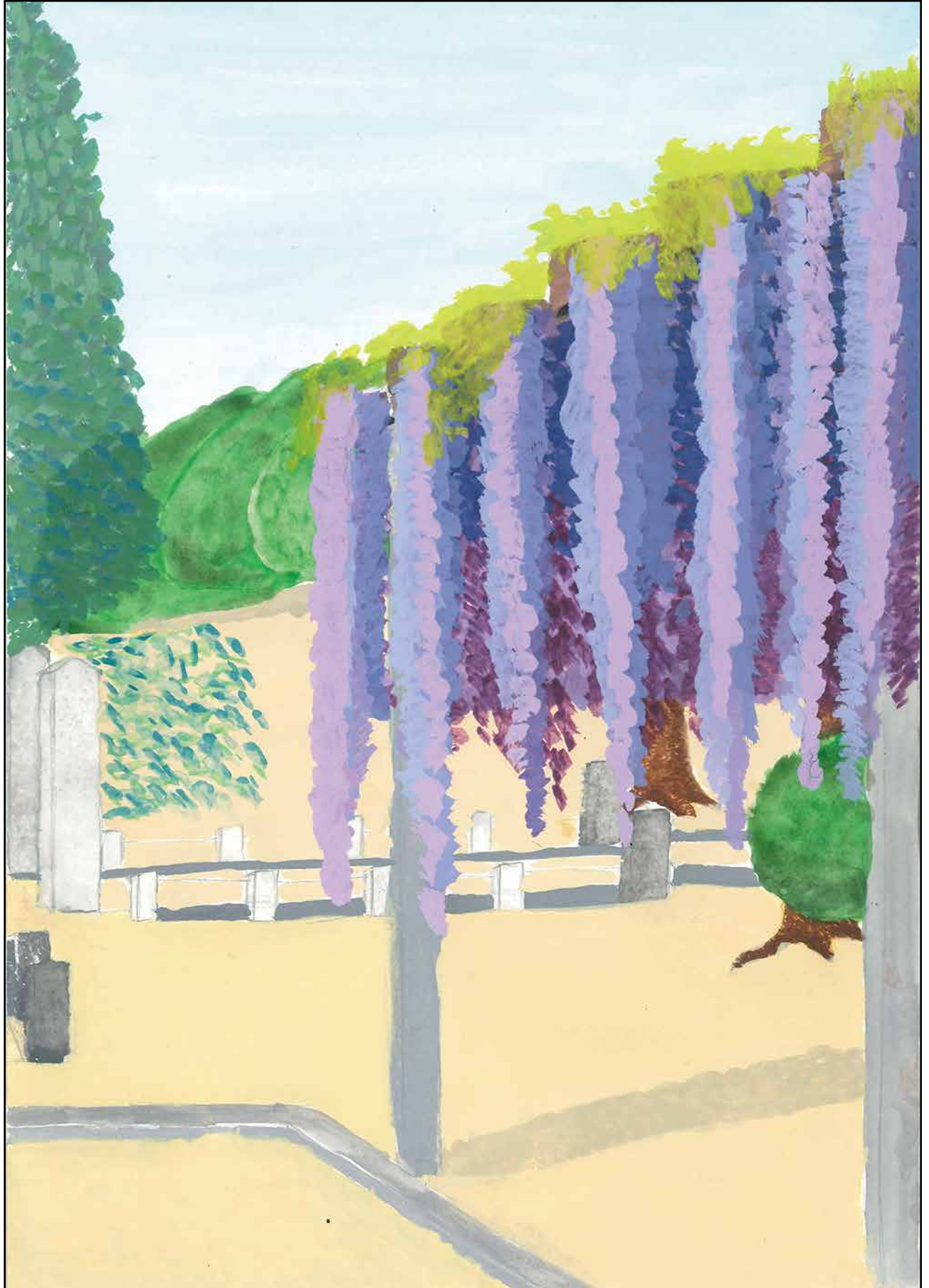
# とすきっぷ

To skip!

鳥栖市議会だより  
第188号



5  
May  
令和3年



基里中学校  
竹田たけだ  
陽菜子ひなこさんの作品「神社に藤」

特集

市民との座談会

# 福祉・子ども・教育に関わる方々 × 市議会

議員提案条例「鳥栖市障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもが安心して共に学び、共に成長するための保育及び教育の環境整備を推進する条例」（通称：共に学び成長する子ども条例）が令和元年10月1日施行されました。

今回は、福祉・子ども・教育に関わる方々にお集まりいただき、この条例についてなど、ご意見をお伺いする座談会を行いました。（座談実施日：令和3年3月31日）

※座談会はマスク着用で行われましたが、写真撮影時には外していただいております。



共に学び成長する子ども  
条例ってどんな条例？

この条例は、障害のあるなしにかかわらず、全ての子ども達が安心して共に学んだり、遊んだり、共に成長するために、その環境整備を推進するためにつくった条例であり、福祉と教育が一体となった総合的な相談支援体制の充実などを目指しています。条例制定後、市の部署における体制づくりや、教育現場の環境整備なども進んでいます。この条例をつくって終わりにならないよう、条例の周知度や、現場で使えるものになっているのか、改善すべき点はないのか、市や議会に対して期待することを検証するため、6名の方にお伺いしました。

Q: この条例は、周りの方に知られていますか？

芹田さん「市外や県外の方々にこの条例について尋ねられました。現場の肌感覚では、まだまだ変化を感じるということはないです。ただ、この条例があるからこそ、今後、総合計画や障害者福祉計画などに落とし込まれていくと思うので、これから期待しています。」

牧崎さん「私の周りでは、まだまだ認知されていません。差別感もあまり変わっていませんが、今後は障害があっても、地域の学校に行きやすくなるのではないかと思えます。」

林さん「障害児の保護者も知らない方が多いと思います。もっとみなさんに分かるように、周知をはかるための情報発信をしたいと思います。」

NPO法人しょうがい生活支援の会 すみか  
代表 芹田さん

Q: 条例によって期待する変化は何ですか？

栗山さん「その子に合わせた教育をしていただけの授業の在り方も大切だと思います。対応の仕方です。特別支援学級に行かなくても、学べる子もいるのではないかと考えるケースもあります。」

林さん「地域社会に出たときにどれくらい社会がその子ども達を包み込んでくれるのか、社会が成熟してくることや、もっと障害のこに対して理解が必要だと思えます。」

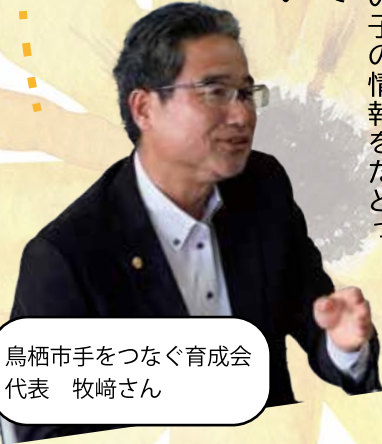
佐賀・筑後発達支援親の会「夢気球」  
代表 山内さん

### Q:地域や学校に期待する変化は何ですか？

林さん「障害があっても地域で生きていけるまちというのは、幼児期から一緒に勉強したり遊んだりする機会があることで、育まれていくものだと思います。」

芹田さん「学校全体をユニバーサル化していくこと、どの子どもにとっても分かる授業、障害のある子どもが地域で学ぶということが、どういうことなのか、学校や地域での障害への理解を深めて広げていくって欲しいです。」

牧崎さん「コミュニケーションのツールとして、個別支援計画が重要になると思います。子どもの頃から成長過程に至るまでの経過をカルテ化して、どこに行っても、その子の情報をたどっていけるようにしてもらえたら有り難いです。」



鳥栖市手をつなぐ育成会代表 牧崎さん



総合相談支援センターキャッチ 亀山さん(左)・林さん(右)

栗山さん「迷惑をかけないようにと生きてきている障害のある子ども達と保護者達に、『迷惑をかけていいよ、私も迷惑をかけるかもしれないけど、お互い様でよろしくね』と言いたい社会になっていくことだと思います。」

山内さん「読み書き障害でも拡大教科書や、板書内容をプリントでわたしたり、写メで示したり、その他工夫すれば授業についていきます。通級学級の利用は2、3年で通常学級に戻れる子もいます。特別支援学級は9年間席をにおいて、交流で通常学級で授業を受けるのが理想です。9年間席をにおいても何ら不都合はなく、むしろその方が、のびのびとした子どもの成長に役立つと思います。」

山内さん「読み書き障害でも拡大教科書や、板書内容をプリントでわたしたり、写メで示したり、その他工夫すれば授業についていきます。通級学級の利用は2、3年で通常学級に戻れる子もいます。特別支援学級は9年間席をにおいて、交流で通常学級で授業を受けるのが理想です。9年間席をにおいても何ら不都合はなく、むしろその方が、のびのびとした子どもの成長に役立つと思います。」

### Q:今後、市や議会に期待することは?

芹田さん「学校に保護者の送り迎えなしでも、一人を通してよう、通学支援を検討してもらえないでしょうか。近隣だと福岡市が福祉のサービスでできるようになっていきます。」

林さん「家族がお仕事に出られるようにするためにも、日中、障害児を預かってくれる短期入所の事業所がもっと必要だと思います。」

亀山さん「この地域で障害のある方も生活できるように、今後とも支援をどうぞよろしくお願いいたします。」

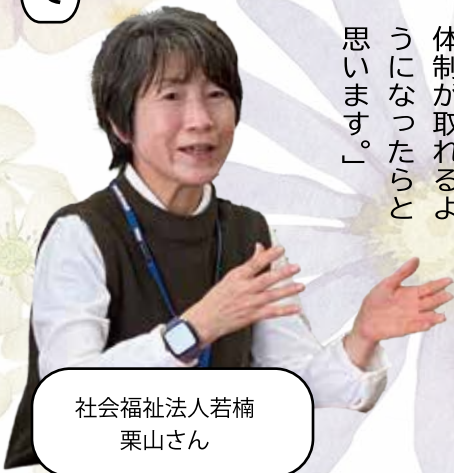
山内さん「差別や偏見がない、成熟した社会、このまちで暮らしやすいまちづくりを望みます。」

牧崎さん「個別支援計画の共有化してもらいたい。何をモニタリングしたらいいのか、分かってくると思います。」

栗山さん「障害のある子どもも、希望すれば、学童保育所(なかよし会)も選ぶことができ、同じ学校の地域の友達と放課後も触れ合う時間が取れるようになるといいなと思います。それには、学童でも受け入れられる体制が取れるようになっていたらと思います。」

### ◆座談会を終えて

今回いただいたご意見等を踏まえ、全ての子どもや保護者の困りごとをなくしていけるように、保育・教育環境整備を今後も働きかけてまいります。



社会福祉法人若楠 栗山さん

# DOCUMENT ドキュメント 3月議会



3月定例会は、3月1日から3月24日まで開かれ、市長提出議案26件、議員提出議案4件の審議のほか、16人の議員が一般質問を行いました。

## 新年度予算は 原案のとおり可決

今回提案された3月補正予算は、国の補正予算などを活用し、新型コロナウイルス感染症への対応、道路事業や国スポ・全障スポ施設改修事業などを前倒して計上することとされました。

令和3年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症対策を計上した令和2年度3月補正予算との一体的な予算とされ、同時に災害対策などの市民の安全安心を守るための予算として編成されました。令和2年度補正予算、新年度と

なる令和3年度予算に関しては、各常任委員会に付託され、慎重な審査がなされました。

本会議の採決では、令和3年度一般会計予算に対する反対討論がありませんが、令和2年度の補正予算、令和3年度のその他の予算を含む全ての市長提出議案が原案のとおり可決されました。

予算以外では、条例案のほか、市議会議員の本会議や委員会への欠席事由として、出産や産前・産後の期間、並びに育児や介護等についても明文化するための会議規則の改正などが可決されました。(15ページ審議結果参照)

また、今定例会には、第7次鳥栖市総合計画基本構想及び前期基本計画が市長より提案され、議会では、総合計画基本構想及び前期基本計画策定特別委員会を設置しました。この議案は、特別委員会で詳細な審査がなされた後、本会議の採決では原案のとおり可決されました。(8ページに関連記事)

## 新副市長の選任に同意

横尾金紹副市長

の後任の副市長として、林俊子氏を選任することに同意しました。



林俊子 副市長

## まどお 令和2年度一般会計補正予算

## ポイント 補正予算の主な事業と予算額

### 5億7千万円

### 予算総額

### 377億6千万円

新型コロナウイルス感染症対応への経費などが計上されました



■国スポ・全障スポ施設改修事業	4億3,000万円
■公園施設長寿命化事業	1億4,100万円
■交通安全施設整備事業	2,820万円
■放課後児童クラブ感染症対策事業	1,824万1千円
■公共施設検温機器購入費	1,303万5千円
■子育て支援クーポン券発行事業	1,120万7千円

## まどお 令和3年度一般会計予算(補正含む)

## ポイント 予算の主な事業と予算額

### 総額276億4千万円

### 前年度比15億6千万円増

新型コロナウイルス感染症対策を計上した令和2年度3月補正予算との一体的な予算とされ、同時に災害対策などの市民の安全安心を守るための予算として編成されました



■新庁舎整備事業	5億7,064万4千円
■田代大官町・萱方線等道路改良事業	2億3,661万円
■国スポ・全障スポ施設改修事業	2億300万円
■田代小学校大規模改造事業	1億9,043万2千円
■鳥栖北まちづくり推進センター改修事業	1億5,083万円
■中学校完全給食事業	9,812万4千円
■公園施設長寿命化事業	7,380万円
■地方バス路線維持費補助金	5,870万2千円
■鳥栖駅周辺先行取得用地暫定整備事業	5,660万円
■朝日山公園防災対策事業	3,960万円
■保育体制強化事業	3,698万9千円
■ICT支援員配置事業	1,429万2千円
■家庭児童相談システム導入事業	466万6千円

常任委員会・  
特別委員会での  
Q & A

# 白熱した 「議論」で

条例・予算などをチェック！

「ギンの視点」で予算などをピックアップしてみました★

市から提案された条例案、予算案などに対し、各常任委員会・特別委員会で審査を行いました。予算の立案過程は透明なものか、それに基づく事業は市民の思いをかなえているのかなど、さまざまな視点で議論が交わされました。

## 新庁舎建設の今後のスケジュールは？

建設工事、電気設備工事、機械設備工事の3つに分けて、条件付の一般競争入札ということで、公告の時期を現在検討中です。

### 新庁舎整備事業

【事業費：5億7,064万4千円】

**問**

令和3年度の工事進捗の見込みは？



敷地東側から望む新市庁舎イメージ

**答**

工事全体の22%の進捗率を見込んでいます。内容としては、敷地内防球ネット解体後の仮囲い、杭工事、基礎工事、免震工事までを見込んでいます。

## 防災訓練についての考え方は？

庁内の防災訓練実施は、費用等がかからないよう行っていきます。地域での防災訓練には、職員が出向き、様々な形で協力していきます。

### 防災費

【事業費：1,234万3千円】

**問**

自主防災組織による防災訓練等については、新たな予算を組んで活性化を図るべきではないか。

**答**

既存の自主防災組織については、働きかけを強めていきたい。未結成の地域については、協議を進めていきたい。また、訓練等の実施については、職員が参加し、いろいろな協力をしていきます。

## 鳥栖駅東6号線(鳥栖スタジアム西側)の測量設計委託料が計上されている。どのように改良する予定なの？

現在4車線から2車線になる変則的な交差点になっています。また、南に延びる6号線は途中でほぼ直角にカーブしており大型車が通行する際に離合が困難になっており、より安全な道路になるように形状を変更したい。

### 鳥栖駅東6号線ほか1路線 測量設計等委託料

【事業費：1,000万円】

**問** 交差点に信号機を設置する予定なのか。

**答** 現在、信号機の設定予定はありません。

**問** 現在予定している道路幅でトレーラー等の大型車両に対応できるのか？道路幅をもっと広く取るべきではないか。

**答** 通常的大型車と言われる車長12メートルの車両までは想定しています。



## 鳥栖駅前広場の利用イメージは？

イベント等の開催ができるように中央広場を設ける予定にしています。また、休憩もできるようにロングベンチを2カ所に配置しようと考えています。園路は、安全性を考慮し、通常は歩行者のみが通行できますが、イベントの際には車両の乗り入れも可能とするよう考えています。

### 鳥栖駅周辺先行取得用地暫定整備事業

【事業費：5,660万円】

**問** イベント等の開催もできるとのことだが、水道や電源の設置はされるのか。

**答** イベントで利用できるようにコンセントの設置を考えています。また、水道・下水道についても使用できるように考えています。

**問** 今回、併せて整備するコインパーキングの駐車台数と料金の考え方は。

**答** 駐車台数は17台程度を予定しています。料金については周辺駐車場と同程度にする必要があると考えています。

【位置図】



【整備イメージ(広場)】



## 母子健康包括支援センターってなに？

市民が安心して妊娠・出産・子育てができるよう、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うために、保健センター内に、相談室を新設し、「母子健康包括支援センター」を整備するものです。

### 母子健康包括支援センター運営事業

【事業費：6,411万円】

**問** 今回、母子健康包括支援センターに専従の保健師、助産師が1名ずつ配置されるが、専従の方がおられるということで、これからできるようになる、期待されることはどのようなこと？

**答** 今までは専従の保健師がいなかったため、その時に対応できる保健師が妊娠届を発行していましたが、専従の保健師、助産師をおくことで、窓口で最初に妊娠届でお会いし、そこでお顔見知りになり、赤ちゃんが生まれてからも継続して（切れ目なく）つながっていけるようになることを期待しています。

**問** 助産師さんによる母乳マッサージなどの支援の予定は？

**答** 行政が行うサービスなので、マッサージという形では難しいですが、母乳の指導、相談する先をご案内することを考えています。



## 高齢者分のコロナワクチンはいつから届くの？

ワクチンが鳥栖市に届くのは、4月12日の週からの予定です。

### 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業

【事業費：2億4,851万3千円】

**問** 鳥栖市にワクチンが入ってくる予定は4月12日の週と26日の週に合わせて約2000回分。ワクチン接種がかなりすれ込むおそれがあるのでは？

**答** 国の通知では、ゴールデンウィーク明けからは本格的に供給し、6月末までに高齢者分を市町村に配るとというのが現在の予定ということです。（※3月定例会時点の予定を記載しております。）



**問** コールセンターの業務委託はどこにして、その業務内容はどのようなものになっているの？

**答** コールセンターは3月15日から開設し、市内の会社に委託しています。コールセンターの業務内容は、接種の受け方、どこで受けられるのか、接種券をなくしたなど、接種に関する質問にお答えするものです。

# 第7次鳥栖市総合計画基本構想及び前期基本計画では どのような目標を掲げているの？\*

## 将来目標人口2060年75,000人～77,000人

**問** 国が示した人口置換水準（人口維持）である合計特殊出生率 2.07 を 2040 年までに達するとして算定した将来目標人口に実現性はあるのか。

**答** 鳥栖市の合計特殊出生率は現在 1.62 です。国の目標値に準拠し、2030 年に 1.80、2040 年に 2.07 に上昇し、なおかつ、これまでの社会増を維持した場合、この数値になるという事で目標値として設定しています。

**問** 鳥栖市として、合計特殊出生率 2.07 に近づける政策は実施しないのか。



**答** 現状、市の出生率につきましては、1.62 ですので、そこにはかなりの開きがあります。今、鳥栖市にお住まいの方の出生率を上げる政策のみならず、特徴ある教育や働く場の確保、保育所の充実によって、若い方を呼び込むというような政策によって、2.07 に近づけていくことも必要です。

## 鳥栖スタイルの確立から深化へ

**問** 第6次から使っている「鳥栖スタイル」だが、スタイルは確立されたか。

**答** 鳥栖にしかできない、鳥栖だからできる、鳥栖らしい取組を「鳥栖スタイルのまちづくり」と位置づけています。第6次でできたこと、できなかったことを振り返り、第7次で深化させてまいります。

## 九州をリードするような魅力ある取組に大いに期待

**問** 九州をリードするような魅力ある取組とは。

**答** 九州をリードするまちになるように、政策を推進していくということです。



**問** 九州をリードするとは、九州の中で先進的な取組を行っていくということか。

**答** 他自治体で取組がされていないような新しい取組の検討も含め、チャレンジしていくということもあります。また、既に取り組まれている他自治体の事例を鳥栖なりに分析し、ブラッシュアップ等をしながら、その取組を深めていくことで、鳥栖がリードする、そういった意味合いも込めて記しています。

※第7次総合計画基本構想及び前期基本計画の策定については、以下の委員から成る特別委員会で審査いたしました。  
 【中村直人委員長、久保山博幸副委員長、成富牧男委員、古賀和仁委員、江副康成委員、飛松妙子委員、松隈清之委員、西依義規委員】  
 （委員長、副委員長、以下年齢順）





今回は16人の議員が一般質問を行いました。

# ココが聞きたい！一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等についてたずねるものです。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。



## テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し議員が自由に決め、事前に通告しています。

## 制限時間は60分

1議員の制限時間は、市執行部からの答弁も含め、60分です。

## ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。議場に傍聴にお越しの際にもお渡します。

タブレットの持ち帰り学習についての見解は。日常時の持ち帰り学習を検討しております。多目的な活用に対する考え方に伺いたい。不登校児童生徒や入院等による欠席者に対して、また学級閉鎖時等におけるタブレット端末を活用した学習支援について、体制づくりを含めて、できることから始めてまいりたい。その他、特別支援学級では、文字を書くことが苦手な児童が、積極的に作文に取り組むことができたといい事例も報告されており、タブレット

### 鳥栖スタイル・ギガスクール



竹下繁己議員  
自民党鳥和会



型端末活用による多様な学びの実現が期待されること。オンライン授業の配信に必要な設備ではないか。ウェブカメラやヘッドセット、ビデオカメラといった、オンライン授業の配信環境の整備を進めていくことも必要であると考えております。



区長から、環境整備改善に対する提案、要望書が提出されていますが、調整池など、市内各所に点在する広場へ、フェンスやナイター等のスポット整備を施すことは可能ですか。調整池については、その機能を阻害しない範囲において、地元町区や利用者等自身による、関連費用負担や維持管理までを含む設置が、市との協議によって可能です。市内にはそのような状況で整備された調整池が飯田町に存在します。

### 新たな運動広場の整備に向けて



樋口伸一郎議員  
自民党鳥和会



多目的に活用できる一定の広い面積を有する、新たな運動広場を整備するために、まずは、候補地になりそうな現地を見に行き観察し、新設のチャンスの可能性を探っていただけませんか。新たな運動広場の整備に向けた現地確認においては、情報収集の1つとして位置付けしており、必要に応じて行ってまいりたいと考えています。スポーツを通じた青少年の健全育成の観点からも、より一層の環境整備に努めていきます。



嬉野総合運動公園  
(嬉野市みゆき公園)

産業の振興と福祉施策



久保山日出男議員  
自民党鳥和会



**問** 農地法違反等によって事業が進んでいない新産業エリア事業の現状について。

**答** 当初分譲開始は令和2年度だった。具体的な分譲開始時期はお示しできる状況にありません。

**問** 新たな産業団地等の計画について。

**答** 多くの課題がある。従来の開発手法だけでなく、官民連携の手法なども含め検討してまいりたい。

**問** コロナ禍の中、業ごもり需要における農産品のPRなどの市独自の取組について。

**答** 農産品の出荷状況等から現時点では具体的な取組を行っていない。

**問** 高齢者事業について。市長の思い。

**答** 高齢者の皆様が、それぞれの住み慣れた地域において、健康で生きがいをもって安心して暮らし続けることができるよう、社会参加への支援、介護予防の推進、安心して暮らすための仕組みの構築、認知症高齢者支援の推進等、各種施策についての取組を着実に進めてまいりたい。



もし玄海原発が爆発したら？



牧瀬昭子議員  
社民党・小さな声の会



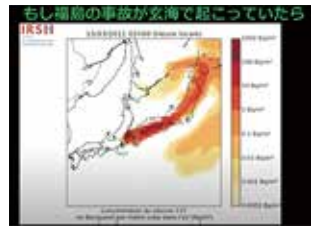
**問** 玄海原発に事故が発生した時、鳥栖市民はどこに逃げたら良いのか。

**答** 鳥栖市民が避難する必要がある場合、原発立地自治体はもちろん、国や県の助言・指導を仰ぐとともに県下の市町の意見を県及び県下市町全体で共有しながら、県外へ避難する必要がある場合は「九州・山口9県災害時応援協定」、九州外への避難が必要な場合は「関西広域連合と九州地方知事会との災害時の相互応援に関する協定」に基づき、避難先の調整がなされるものと考えます。

**問** 鳥栖市の原子力防災では「原子力災害対策特別措置法」「災害対策基本法」により地方公共団体の責務を負うとなっている。ここまですべて原子力発電は必要か。エネルギーに対する市長の考え方は。

**答** 国においても第5次エネルギー基本計画の見直しを現在検討中ですので動向を注視したい。このほかの質問◆情報公開のあり方・非開示

**問** 鳥栖市の原子力防災では「原子力災害対策特別措置法」「災害対策基本法」により地方公共団体の責務を負うとなっている。ここまですべて原子力発電は必要か。エネルギーに対する市長の考え方は。



玄海原発が爆発したら

コロナウイルス対策



藤田昌隆議員  
新風クラブ



**問** 医療従事者数、65歳以上、60歳以下、16歳以下、59歳、妊婦数、想定される接種順位は。

**答** 医療従事者数約3,500人、65歳以上約18,500人、16歳から59歳36,000人、妊婦576名で、接種順位は65歳以上は順位関係なく、60歳から64歳までは基礎疾患を持つ人、高齢者施設等で従事されている人が先。その後60歳から64歳、その後16歳から59歳。妊婦の方は主治医の先生と相談していただきたい。

**問** 鳥栖市内のかかりつけ医の先生方(39か所)において接種していただく訳ですが、

**答** 接種する際の移動についてタクシーチケット、送迎バス等補助する考えはないのか。

**答** 今のところ通常の受診と同様に接種を受けていただければと考えています。集団接種となれば検討する。このほかの質問◆庁舎建設、道路事業について

**問** 鳥栖市内のかかりつけ医の先生方(39か所)において接種していただく訳ですが、



GIGAスクール構想



松隈清之議員  
自民党鳥和会



**問** タブレット型端末とGoogleの教育プラットフォームを十分に活用することで緊急時の学習機会の確保のみならず、平常時の教育の質の向上と教職員の業務の効率化にもつながる。そのためには学校で活用するだけでなく、持ち帰って家庭でも活用する必要があり。令和3年度から全学年にタブレット型端末が貸与されるが、持ち帰って家庭での活用を前提とされるのか尋ねる。

**答** 平常時の持ち帰り学習を組み合わせることでタブレット型端末の活用の幅は広がり、学習効果を上げるものと認識している。そのためには各家庭の通信環境が整備されることが必要である。また、家庭での活用に当たり保護者のサポートが必要になる学年も想定されるため、保護者の理解と協力を得ながら段階的に進めていきたい。このほかの質問◆久光スプリングス練習拠点施設の建設について



教育問題について



尼寺省悟議員  
日本共産党議員団



**問** 国は来年度から5年かけて小学校を35人学級にすることをしていますが、その対応は。

**答** 現在35人を超える学級は、小学校145学級のうち10学級、中学校58学級のうち35学級です。令和3年度からは小学3年生も県独自の制度を利用し、35人学級にします。特別支援学級との交流学級では35人を超える学級があるが、クラス分けをして35人以下にすべきでは。

**問** 通級指導教室が少ないが、増設すべきでは。

**答** 小学校4校に6教室、中学校にはありません。そこで毎年県に要望しており、特に中学校の新設を強く要望しています。通級指導教室の設置で特別支援学級在籍の児童生徒も減り、個に応じた指導がさらに進むものと考えています。



コロナ対策・久光スプリングス



飛松妙子議員  
公明党

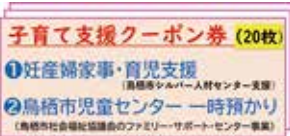


**問** ワクチン接種について、個別接種が基本だが、高齢者施設に一人で行くことが難しい方の対応は。

**答** 高齢者施設内やかかりつけ医療機関での接種を協議中。身近な方の予約でも可能。病院に行くことが難しい方は往診を検討している医療機関もある。かかりつけ医にご相談いただきたい。

**問** 久光スプリングス練習拠点施設はどこと契約を結び、契約内容と、高校総体や中体連での活用は。

**答** 市とSAGA久光スプリングス又は久光製薬を含む三者間で締結を検討。今後協議し、工事着工までには契約等を締結したい。高校や中学校体育連盟等との調整も必要。関係団体とも協議し、検討する。



個人情報保護法と自治会活動



江副康成議員  
自民党鳥和会

**問** 鳥栖市に移り住まれた市民にとって、自治会加入は期待と不安が入り混じる。個人情報保護法適用と自治会支援について。

**答** 個人情報保護法4つの順守すべきルールとして①取得と利用(個人情報の利用目的は公表すること、本人の同意を得ること)②保管③提供④開示請求等への対応が、全ての自治会で法適用される事になった。適正な取扱いが自治会でなされるよう、本市も連携・支援していく。

そして、具体的な対応方法等を示せるよう、早急に対応したい。

**問** 岡山市での電子自治会を例にとる



と、多忙な方でも自治会活動に参加しやすく、地域住民同士のコミュニケーションや活性化にも役立っているとする報告があるが。

**答** 自治会において周知の遅れや漏れを防ぎ、迅速かつ確実に周知するため、或いは新型コロナウイルス感染拡大防止を図る上で接触を避けるという意味では、電子媒体を活用した情報提供は有効性があると考えます。



高齢者の移動手段と買い物支援



中川原豊志議員  
自民党鳥和会

**問** 最近では運転免許証を自主返納する高齢者が増加している。一方、病院や買い物に行くのに不便を感じている方も多い。そこで高齢者や運転免許証を自主返納された方への移動手段の確保の為に支援策と買い物困難者の為の移動販売事業など支援策はないのか。また、高齢者福祉乗車券をタクシー利用時に活用できないか。

**答** 高齢者福祉乗車券のタクシー利用については、今のところ活用に至っていない。高齢者の移動手段の確保については、高齢者福祉乗車券を引き続き販売していく。また、令和3年度から旭地区



循環線のルートをつれスポ鳥栖まで延伸するなどのミニバスの利便性の向上も図っている。移動販売事業は、市内大手スーパーにて募集されているが、なり手がいない。現在、市内で買い物配達してくれる買い物支援協力店として45事業所に協力いただいております。是非活用していただきたい。



市営住宅の今後の在り方



内川隆則議員  
社民党・小さな声の会

**問** 現在、住宅事情が以前に比べ大変変化しています。かつては、公務員宿舍や民間の社宅がありました。が今はそれも無く、民間のアパートと市営、県営のアパートとなっています。その中でも鳥栖市は市街化区域内の田畑は税金が払えず、やむなくアパート建設としていますが今や民間アパートは供給以上の建設ラッシュであります。しかし、市営、県営のアパートは所得の低い方々にとって大変必要な住宅です。これらを含め、市営、県営が連携を密にしなから、取り組む必要がありそうですが、どの様に進められておられるで

**答** 国が将来の公営住宅のあり方として示す「新たな住宅セーフティネット制度」による民間賃貸住宅の家賃の低廉化に係る補助等について、国や県の動向に応じ検討をしております。県もこの様な事から「住生活基本計画」を作り、居住支援協議会への参加が進められています。このほかの質問◆幅の広い側溝の整備



鳥栖市の市営住宅

スタジアムは民間で管理を



西依義規議員  
新風クラブ



**問** 鳥栖スタジアムに民間のノウハウを活用する指定管理者制度を導入してはどうか。また、サガン鳥栖の運営会社がスタジアムの指定管理者になった場合、試合が無い日の活用やサガン鳥栖支援にも繋がるのでは。

**答** 施設の適切な維持管理や地域社会のスポーツ振興及び交流人口の拡大等を満たす場合、サガン・ドリームスに限らず、スタジアムの機能をより発揮することができる民間事業者へ管理をお願いすることも検討できるのではないかと考えています。

**問** 国の補助等を活用し、市民球場の

西側にサブグラウンドを建設できないか。

**答** 競技を行う上で整備が必須要件でないため、国の補助を活用した整備は困難です。

**問** 市民球場の照明料金を、新運動広場ができるまでの間、減免できないか。

**答** どの程度、減免めるのか等、利用者ニーズを慎重に見極める必要があります。



アリーナ建設予定地とスタジアム

日山清司氏顕彰碑を建立したい



久保山博幸議員  
自民党鳥和会



**問** 日山清司（きよし）先生については、本市の黎明期、現在の宝満川を流れている築後川の本流が、改修工事により久留米市側に変更される時、市の水利権取得のため奔走された。その事が現在の水道や工業用水の確保につながり、市の発展と生活に欠かせないものとなった。又、配水池を朝日山に設置する事を提唱された他、道路建設、現在の鳥栖高等学校、鳥栖工業高等学校の誘致など本市の発展に貢献された。山下元市長は平成4年5月に「郷土の先覚者顕彰委員会」に調査を委託し、日山清司氏を顕彰する事を決定され

た。顕彰碑を朝日山公園に建立すべきものとし、費用は募金で賄うとされたが計画は立ち消えになったまま。一方、本市の今の現状は新産業エリア事業をはじめ大型事業は停滞したまま。氏の功績を活かしていない。市長としてその反省を含め、今、建立すべきと思うがお考えは？

**答** 日山清司氏の思いを胸に、今後の市政運営に努めていく。



就学援助の周知徹底と拡充を



成富牧男議員  
日本共産党議員団



**問** 文科省は、昨年4月、改めて、教育委員会に対し新型コロナの影響で家計が急変した世帯への対応と保護者への周知を求めているが、鳥栖市ではやれていない。

新年度の案内には、申請時に所得オーバーで該当しなかった人も「その後、新型コロナの影響で家計が急変した人は対象になることもある」ことを周知徹底すべきではないか。

**答** 新型コロナの影響で家計が急変した世帯が就学援助の対象となることの周知については、令和3年度以降の、新学期のなるべく早い時期に行い、対象とならる場合は、

認定を行いたい。国が就学援助の支給対象として認め、筑紫野市などでは支給しているPTA会費、クラブ活動費、生徒会費を鳥栖市でも支給すべきでは。

**答** 見直しについて、前向きに検討していきたい。

このほかの質問◆放課後児童クラブについて／市営住宅の給湯設備改修工事について



コロナ対策支援と、事業の進捗



池田利幸議員 公明党

**問** 飲食店への卸がメインの中間卸業への支援の現状は？

**答** 中間卸業に特化した支援策は現在講じていない。業界、団体の声を改めて聞き、状況に感じ適切に対応して参りたい。

**問** 新産業集積エリア整備事業において地権者・地元・関連機関との関係性をどのようにしていくのか？

**答** これまでの成果や多くの方々のご協力を無駄にすることがないよう、事業の進捗に努めて参りたい。

**問** 4月からGIGAスクール構想が始まる。生徒児童の学習効果を上げるためにもフォローアップ体制が必要である。ICT支援員の導入予定はどのようなになっているか？

**答** 4名で小中学校の支援を予定。公募型プロポーザルを予定しており、4月中旬に配置予定。主に、学校のICT機器の操作や管理に対する支援で、



置き去りにされた「休業補償」



伊藤克也議員 新風クラブ

**問** 飲食店や店舗等において、店主や従業員、アルバイト等が新型コロナウイルスに感染したり、濃厚接触者と認められた場合の営業については、自主的な判断に委ねられており、当然のことながら、事業者は道義的責任を感じることから、自主的な休業を余儀なくされます。国・県には、この間の休業補償がなく、置き去りにされており、本市独自に休業補償をするべきだと考えるが、本市の見解を伺いたい。

**答** 現在、各損害保険会社において新型コロナウイルス感染症の影響による損失を補償する休業補償商品

が新たに発売されております。本市では、事業者支援の一貫として、「事業者3密対策支援事業補助金」を、令和3年度も再度行うこととしており、例えば、このような保険料についても、事業者の感染対策の一環として、補助対象経費に加えるなど、本市独自の対応について検討したいと考えております。

このほかの質問◆スポーツタウン構想



『議会報告会』を  
開催します！

鳥栖市議会では、議会基本条例に基づき、議会報告会を開催しています。今回は、次の日程での開催を予定しています。

○開催日時  
令和3年7月3日(土)  
午後1時30分～

○開催場所  
鳥栖市役所3階大会議室

※開催の詳細につきましては、今後市議会ホームページで随時掲載をさせていただきます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催内容等を変更させていただく場合がございます。



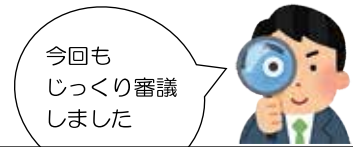
昨年はオンライン議会報告会を開催しました！



詳細は市議会ホームページで随時ご案内いたします。こちらのQRコードからもアクセスできます。

# 議案の審議結果

■全会一致（全員賛成）で可決されたもの



件名	
市	令和2年度 補正予算 一般会計、特別会計（国民健康保険、産業団地造成）、水道事業会計、下水道事業会計
	令和3年度 予算 特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、産業団地造成）、水道事業会計、下水道事業会計
	令和3年度 補正予算 一般会計
議長	専決処分事項の承認 [新型コロナウイルスワクチン接種を実施していくため、予算を専決処分したもの]
	まちづくり推進センター条例の一部改正 [まちづくり推進センターの用途廃止に伴うもの]
	固定資産税及び都市計画税の納期変更の特例に関する条例の一部改正 [固定資産税及び都市計画税の第1期分の納期を令和3年度分に限り変更するもの]
	国民健康保険条例の一部改正 [国民健康保険税の税率を改定及び新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴うもの]
	滞在型農園施設条例の一部改正 [鳥栖市滞在型農園施設のミニキャンプ場の使用料を改定するもの]
	工場立地法準則条例 [工場立地法に基づく緑地及び環境施設の面積の敷地面積に対する割合について、本市における基準を定めるもの]
	市営住宅条例の一部改正 [民法の一部改正に伴うもの]
	佐賀県市町総合事務組合規約の変更 [佐賀県市町総合事務組合規約の変更に関する協議をするため、地方自治法第290条の規定により、市議会の議決を求めるもの]
	第7次総合計画基本構想及び前期基本計画の策定 [市議会の議決すべき事件に関する条例第2条第1号及び第2号の規定により、市議会の議決を求めるもの]
	副市長の選任 [林俊子氏（佐賀市）]
提出	固定資産評価審査委員会委員の選任 [松田葉子氏（神辺町）]
	人権擁護委員候補者の推薦 [三橋早苗氏（神辺町）]
	人権擁護委員候補者の推薦 [天本良弘氏（養父町）]
議員提出	会議規則の一部改正 [議員の欠席の届出、請願書の記載事項などについて改正するもの]

■賛否が分かれたもの

提出	議員名	議員名																議決結果					
		牧瀨昭子	成富牧男	伊藤克也	西依義規	池田利幸	竹下繁己	樋口伸一郎	久保山博幸	江副康成	中川原豊志	内川隆則	中村直人	尼寺省悟	藤田昌隆	飛松妙子	古賀和仁		久保山日出男	齊藤正治	松隈清之	小石弘和	
市長提出	令和3年度 一般会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出	公立・公的病院の「再編・統合」の白紙撤回と、地域医療の拡充を求める意見書	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決
	75歳以上の医療費窓口負担を2割に引き上げないことを求める意見書	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
提出	核兵器禁止条約への署名・批准を日本政府に求める意見書	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○=賛成 ●=反対 ※議長（森山林）は表決には参加しません

陳情	久光スプリングス練習拠点施設の建設に関する要望について SAGA久光スプリングス株式会社 代表取締役 萱嶋 章 要望書 鳥栖市建設組合 会長 栗山 清規
----	---

上記の陳情については、各常任委員会で協議が行われました

# イラスト紹介

本号の表紙イラストは基里中学校の美術部のみなさんに「地元校区のお勧めスポット（名所・風景等）」をテーマに御協力いただきました。たくさんのご応募ありがとうございました！



ひわたし  
樋渡みさきさんの作品  
「せんろ」



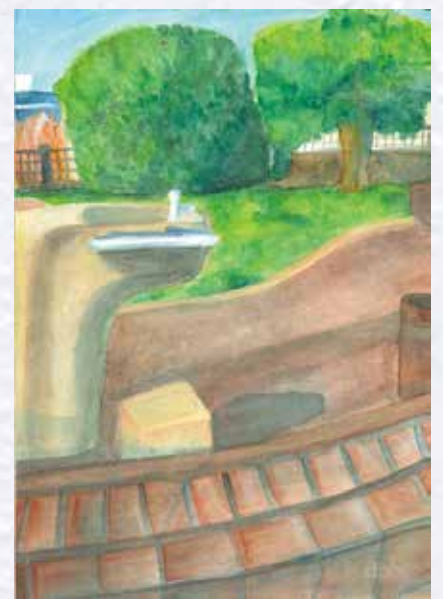
くぼやま かなな  
久保山菜奈さんの作品  
「おじいちゃんの田んぼ」



いしまる ゆい  
石丸優衣さんの作品  
「坂道」



さとう りん  
佐藤凛さんの作品  
「菜の花」



ふじた ともよ  
藤田知世さんの作品  
「となりの公園」

## あとがき

競泳・日本選手権女子で、池江璃花子さん優勝、病気を乗り越えての五輪出場である。新型コロナウイルス禍や病気と戦う方には明るいニュースとなった▼夢に向かって諦めないアスリートの努力。五輪や、パラリンピックが持つ不思議な力です▼議会だけでなく、皆さんに届く頃には、聖火リレーが佐賀でも始まる。鳥栖市民の誇る久光スプリングス、サガン鳥栖と共に、応援をしよう。  
(広報広聴委員 古賀和仁)

## 6月定例会（予定）

※日程は都合により変更となる場合があります

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 本会議 (提案説明)	5
6	7	8	9	10	11 本会議 (一般質問)	12
13	14 本会議(一般質問)	15	16	17 本会議(質疑)	18 委員会	19
20	21 委員会	22	23 本会議 (採決等)	24	25	26

発行：鳥栖市議会 編集：広報広聴委員会  
〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町 1118 番地  
TEL 0942-85-3525 FAX 0942-85-3526  
e-mail: gikai@city.tosu.lg.jp